

(法第10条第1項様式例)

令和6年度 活動予算書  
2024（令和6）年7月1日から2025（令和7）年6月30日まで  
特定非営利活動法人愛媛外科交流センター  
(単位：円)

科目	金額		
<b>I 経常収益</b>			
1 受取会費			
正会員年会費 (@5,000×130人)	650,000		
総会懇親会費 (@10,000×80人)	800,000		
賛助会員年会費 (団体) (@50,000×3社)	150,000		
賛助会員年会費 (個人) (@5,000×0人)	-		
		<b>1,600,000</b>	
2 受取寄附金			
企業寄付金	2,400,000		
施設等受入評価益	-		
		<b>2,400,000</b>	
3 受取助成金等			
受取民間助成金	-		
		-	
4 事業収益			
年次機関誌広告収入 (第2号 2025年度号分)	2,000,000		
ホームページバナー広告収入 (2025年度予定分)	200,000		
		<b>2,200,000</b>	
5 その他収益			
受取利息	-		
雑収益	-		
		-	
<b>経常収益計</b>			<b>6,200,000</b>
<b>II 経常費用</b>			
1 事業費			
<sup>(1)</sup> 人件費			
役員報酬	-		
給料手当	-		
謝礼	100,000		
<b>人件費計</b>	<b>100,000</b>		
<sup>(2)</sup> その他経費			
会議費	1,000,000		
機関誌編集費・印刷費 (150頁*500部)	2,000,000		
ホームページ等管理費	300,000		
旅費交通費	100,000		
総会・会員間情報交換会費	800,000		
褒賞費	500,000		
その他の経費	500,000		
<b>その他経費計</b>	<b>5,200,000</b>		
<b>事業費計</b>		<b>5,300,000</b>	
2 管理費			
<sup>(1)</sup> 人件費			
役員報酬	-		
給料手当	-		
法定福利費	-		
退職給付費用	-		
福利厚生費	-		
<b>人件費計</b>	-		
<sup>(2)</sup> その他経費			
支払手数料	50,000		
旅費交通費	100,000		
通信運搬費	200,000		
消耗品費	100,000		
雑費	300,000		
会計監査費用	150,000		
<b>その他経費計</b>	<b>900,000</b>		
<b>管理費計</b>		<b>900,000</b>	
<b>経常費用計</b>			<b>6,200,000</b>
<b>当期経常増減額</b>			-

III 経常外収益			
1 固定資産売却益	-		
<b>経常外収益計</b>		-	-
IV 経常外費用			
1 過年度損益修正損	-		
<b>経常外費用計</b>		-	-
当期正味財産増減額			-
前期繰越正味財産額			1,757,018
次期繰越正味財産額			1,757,018

※ 当該年度はその他の事業の実施を予定していません。

(備考)

- 1 設立当初の事業年度及び翌事業年度の活動予算書はそれぞれ別に作成する。
- 2 設立時の資金がある場合は、設立当初の事業年度に設立時正味財産額としてその額を記載する。翌事業年度以降は、前年度の活動予算書に次期繰越正味財産額として掲げた額を、前期繰越正味財産額として記載する。
- 3 「事業費」とは、法人の事業の実施のために直接要する人件費及びその他の経費で、管理費以外のものをいう。事業の種類ごとの費用を表示する場合には、注記において区分して記載する。

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等（対象事業等が定められた補助金等を含む）を受け入れる予定である場合は、「一般正味財産の部」と「指定正味財産の部」に区分して表示することが望ましい（表示例はP〇の様式例を参照）。